

平成 23 年 4 月 15 日

各位

会社名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役 CEO 此下 竜矢
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

国内最大級のゴムライニング用大型加硫缶の稼働について

当社のゴム製品の製造・販売を行う子会社、昭和ゴム株式会社（代表取締役 渡邊 正）において、平成 20 年に開示しております資金活用プロジェクトに基づいた、国内最大級のゴムライニング用大型加硫缶の更新（再建造）工事が完了し、実運転を開始いたしましたので下記の通りお知らせいたします。

記

平成 23 年 4 月 14 日に柏本社工場にて当社の代理店の皆様ならびにグループ関係者を集め、ゴムライニング用大型加硫缶の竣工式を執り行いました。

同設備の特長は、以下になります。

- サイズ $\phi 4600 \times 15000L$
- 最大圧力 0.6MPa
- 加硫温度 最大 160℃まで昇温可能

当大型加硫缶では法制上陸送可能なタンク等の設備は、ほぼ全て施工可能です。また、従来以上に高い圧力と温度によって加工することにより、「1. 製品の品質が向上し、安定する」、「2. これまで以上に迅速な納期対応が可能となる」という特徴があります。これらを含め、さらに高度な顧客の皆様へのサービス提供を実現いたします。



ゴムライニングは、現代の化学・工業プラント施設において必須の技術であり、化学、食品、医療品、原子力、鉄鋼、水処理、環境設備、鉱山など幅広い産業分野において、反応槽、吸収塔、電解槽、ローリータンク、排煙脱硫装置、環境装置などに活用されております。

当社は、80 有余年の歴史の中で培われた高度な技術とノウハウを基に、お客様のニーズにあった材質の選定から施工、メンテナンスまでをカバーし、工場内施工はもちろんのこと、現地での施工にも対応いたします。



同設備は、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災より被害を受けた日本の産業基盤、化学・工業プラント施設の早期復旧・復興にお役立ていただける設備と考えており、当社としましては、この震災で被害を受けたお客様の機器・設備類の点検、補修、寿命診断、耐震提案等、最大限の支援の提供をお約束いたします。

以上